

千葉市地方卸売市場 概 要

【令和7年度版】



目 次

I	千葉市地方卸売市場の沿革	1
II	千葉市地方卸売市場の概要	
1	基本情報	3
2	施設配置	4
3	主要施設一覧	5
4	施設使用料	6
5	市場特別会計	7
6	市場の役割	8
7	市場関係業者	9
III	統計	
1	取扱高（令和2年度～令和6年度）	11
2	主要産地（仕入れ先）（令和6年度）	12
3	主要取扱品目（令和6年度）	14

I 千葉市地方卸売市場の沿革

千葉市地方卸売市場（以下「千葉市場」という。）は、昭和 36（1961）年 7 月に国の認可を受け、中央卸売市場として、現在の千葉市中央区問屋町にて業務を開始しました。（全国で 18 番目）

その後、著しい人口増加と都市化の進展、市場取扱量の増加に伴い、昭和 54（1979）年 10 月に現在位置（千葉市美浜区高浜）に移転し、45 年が経過しました。

この間、農林水産省の第 9 次卸売市場整備基本方針（平成 22（2010）年 10 月策定）に示された再編基準に水産物部が該当したことから、青果部を含めた場内事業者や関係機関等と協議を重ねた結果、平成 26（2014）年 4 月に「中央卸売市場」から「地方卸売市場」に転換しました。

また、卸売市場を取り巻く環境は大きく変化し、市場外流通の拡大、スーパー等の大型商業施設の増加、消費者のライフスタイルの変化等により、生鮮食料品の流通形態が多様化してきました。

こうした卸売市場を巡る大きな変化の中で、市民及び千葉経済圏の食を支えるインフラとして、千葉市場が生鮮食料品の安定供給という重要な役割を果たし、流通の円滑化を図るため、千葉市場の目指すべき目標や安定経営のための方向性を示すことで、将来にわたって発展していくことを目的に、令和 7（2025）年 3 月に『千葉市地方卸売市場経営戦略』を策定し、現在に至っています。

<地方卸売市場とは>

地方卸売市場は、市民の日常生活に欠くことのできない生鮮食料品等を卸売する市場であって、卸売市場法（昭和 46 年法律第 35 号）及び千葉市地方卸売市場業務条例（令和 2 年千葉市条例第 15 号）に基づいて運営されています。

市場は、効率的かつ衛生的な施設の下で、統制のある公正な取引を行うことによって、生鮮食料品等の需給を円滑にするとともに適正な価格を決定し、生産者及び消費者の利益を図ることを目的としています。

【千葉市地方卸売市場沿革】

年月日	事業内容
昭和33年3月26日	市議会において中央卸売市場設置を議決
昭和36年7月22日	中央卸売市場開設認可(千葉市問屋町 1-28)
昭和36年7月26日	青果部業務開始
昭和37年10月1日	水産物部業務開始
昭和43年8月1日	新中央卸売市場建設に伴う計画審議会設置
昭和46年11月23日	開設10周年記念式典
昭和48年6月9日	建設計画について計画審議会の承認を得る
昭和49年1月31日	橋梁工事着工
昭和50年3月18日	新市場用地取得(千葉市高浜 2-2-1)
昭和50年9月26日	地盤改良工事着工
昭和51年10月2日	建物施設の建築工事着工
昭和53年3月1日	構内舗装及び駐車場舗装工事着工
昭和53年3月31日	建物施設竣工
昭和54年3月31日	構内舗装及び駐車場舗装工事完了
昭和54年10月20日	新市場開場式
昭和54年10月29日	青果部業務開始
昭和55年11月4日	水産物部業務開始(旧市場廃止)
昭和56年11月22日	新市場全面開場1周年・市場開設20周年記念式典
昭和59年10月28日	新市場開場5周年記念式典
昭和61年3月31日	青果部・水産物部配送センター完成
昭和61年3月31日	青果部低温販売設備完成
平成元年10月22日	新市場開場10周年記念式典
平成2年3月31日	青果部荷捌所完成
平成2年3月31日	青果部包装加工施設完成
平成2年10月16日	水産物部 SF 級冷蔵庫完成
平成3年10月16日	開設30周年記念式典
平成7年11月11日、12日	千葉市民産業まつり・市場開設35周年記念市場まつり開催
平成11年10月4日	青果部買荷保管積込所完成
平成12年12月20日	青果部低温卸売場完成
平成13年8月6日	水産物部低温卸売場完成
平成13年11月3日、4日	千葉市民産業まつり・中央卸売市場開設40周年記念まつり開催
平成17年5月27日	水産物部大物低温卸売場完成
平成18年10月8日、9日	千葉市民産業まつり・中央卸売市場開設45周年記念まつり開催
平成25年12月19日	市議会において地方卸売市場設置を議決
平成26年4月1日	地方卸売市場開設許可(千葉市美浜区高浜2-2-1)
平成30年10月1日	千葉青果流通センター供用開始
令和5年1月31日	千葉中央魚類が廃業し、水産物卸売業者1者体制に
令和7年3月31日	千葉市地方卸売市場経営戦略を策定

Ⅱ 千葉市地方卸売市場の概要

1 基本情報

千葉市場は、昭和36（1961）年に全国18番目の中央卸売市場として、千葉市問屋町（現千葉市中央区問屋町）に開場（約35,028㎡）しました。その後、昭和51（1976）年に現在位置（千葉市美浜区高浜2丁目）への移転建設を始め、昭和54（1979）年10月に開場し（約190,350㎡）、同月から青果部、翌年11月から水産物部が業務を開始した、青果・水産を取り扱う公設地方卸売市場です。【図表1】

開 場 年 月		昭和36（1961）年7月
所 在 地		美浜区高浜2-2-1 ※昭和54（1979）年に問屋町から移転
敷 地 面 積 / 延 床 面 積		190,350㎡ / 73,084㎡
取 扱 部 門		青果部、水産物部
場内事業者数	卸 売 業 者	2社（青果1社、水産物1社）
	仲 卸 業 者	47社（青果12社、水産物35社）
	売 買 参 加 者	199者（青果196者、水産物3者）
	関 連 事 業 者	36社
用途地域／容積率／建ぺい率		準工業地域 / 200% / 60%
そ の 他		平成26（2014）年4月、中央卸売市場→地方卸売市場へ転換

<【図表1】千葉市場の基本情報（令和7（2025）年4月1日現在）>

千葉市場の周辺約50kmの範囲には、【図表2】のように、約20か所の卸売市場が立地しています。このうち13市場は、年間取扱高が100億円を超え、全国的にも比較的規模の大きい卸売市場が集中して立地しています。特に、水産部門で国内最大の豊洲市場、青果部門で国内最大の大田市場は、千葉市場から30km圏内に位置し、首都高速湾岸線利用で1時間程度の距離にあります。

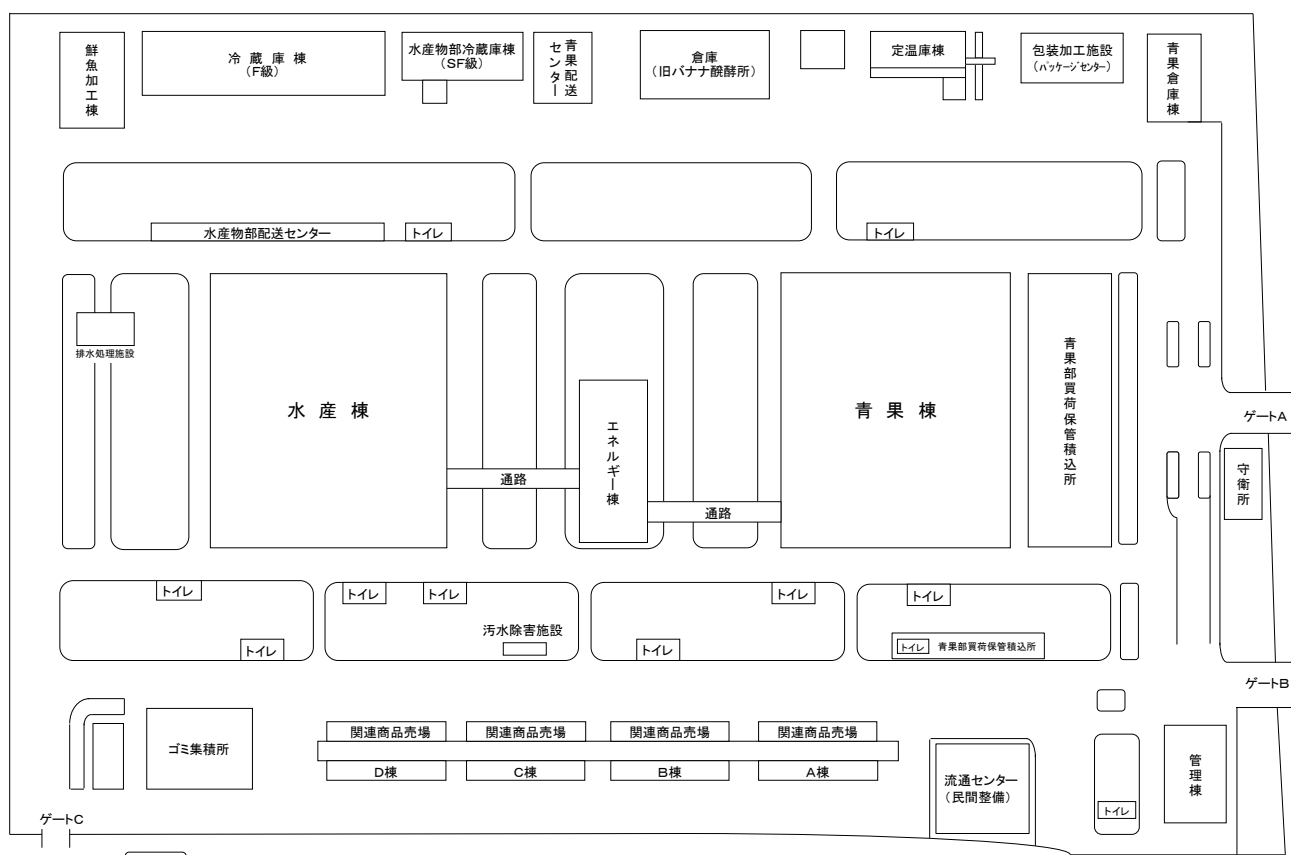


<【図表2】千葉市場の位置と、半径50km圏内の主な卸売市場>

2 施設配置

敷地面積：190,350㎡

延床面積：73,084㎡



3 主要施設一覧

施設名称	構造	面積(㎡)	備考
管理棟	RC 3階建	2,570	うち管理事務所414㎡
エネルギー棟	RC 3階建	3,046	
青果棟	RC 一部3階建	22,851	
卸売場		12,798	うち低温卸売場として 20m×25m×2
仲卸売場		3,894	29小間
卸売業者事務所		3,557	2小間
水産棟	RC 3階建	20,168	
1F卸売場		5,956	うち低温卸売場として320㎡
1・2F仲卸売場		8,757	59小間
3F業者事務所		2,739	2小間
関連棟	RC 2階建	8,143	4棟 72小間
冷蔵庫棟	RC 一部3階建	4,600	
SF級冷蔵庫	鉄筋コンクリート3階建	1,201	
定温庫棟	RC 平屋建	1,163	
倉庫	RC 一部2階建	1,120	
倉庫	RC 平屋建	978	2棟
青果配送センター	鉄骨造折板葺	545	
水産配送センター	鉄骨造折板葺	321	
包装加工施設	鉄骨造平屋建	329	
青果部買荷保管積込所	鉄骨造平屋建	1,320	駐車場内
青果部買荷保管積込所	鉄骨造2階建	3,972	
汚水除外施設	鉄骨ALC板造平屋建	55	
排水処理施設	鉄筋コンクリート造 平屋建	56	
合計		72,438	※屋外トイレ等その他施設2,130㎡を除く
駐車場	実用2,228台	52,523	2階駐車場2,662㎡含む

■現市場の建設費及び財源（建設時）

建設費	用地取得費	43 億円	財源	国庫補助金	38 億円
	基盤整備費	16 億円		市債	130 億円
	施設建設費	110 億円		繰入金	1 億円
	合計	169 億円		合計	169 億円

4 施設使用料

施設	条例	規則
卸売場	1平方メートルにつき月額226円 卸売金額(消費税を含む)の1,000分の5	(青果部) 1平方メートルにつき月額181円 卸売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
		(水産物部) 1平方メートルにつき月額181円 卸売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
仲卸売場	1平方メートルにつき月額1,210円 販売金額(消費税を含む)の1,000分の5	(青果部) 1平方メートルにつき月額960円 販売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
		(水産物部) 1平方メートルにつき月額960円 販売金額(消費税を含む)の1,000分の2.5
倉庫	1平方メートルにつき月額1,100円	1平方メートルにつき月額880円
包装加工施設 買荷保管積込所	1平方メートルにつき月額880円 1平方メートルにつき月額960円	1平方メートルにつき月額691円
		(A)青果・水産棟内買荷保管積込所、配送センター 1平方メートルにつき月額432円
		(B)青果部買荷保管積込所 1平方メートルにつき月額345円
		(C)青果部買荷保管積込所 1平方メートルにつき月額770円
業者事務所	1平方メートルにつき月額1,100円	1平方メートルにつき月額880円
関連商品売場	1平方メートルにつき月額1,760円	1平方メートルにつき月額1,400円
空地	1平方メートルにつき月額64円	1平方メートルにつき月額51円
冷蔵庫		
	第一	当該施設一式につき月額3,520,000円
	第二	当該施設一式につき月額3,190,000円
	定温庫	当該施設一式につき月額990,000円
低温販売施設		
	青果部	当該施設(縦25m、横20m、高さ5.5m) 一式につき月額570,570円
	水産物部	当該施設一式につき 1月400,850円で計算した額
		当該施設(縦25m、横20m、高さ5.5m) 一式につき 月額456,460円
		当該施設一式につき 1月320,680円の割合で計算した額
福利厚生施設	1平方メートルにつき月額1,100円	1平方メートルにつき月額880円
金融機関	1平方メートルにつき月額1,430円	1平方メートルにつき月額1,140円
駐車場	1台につき月額5,500円	1台につき月額4,400円

5 市場特別会計

歳入

区 分	予算額(単位:千円)			決算額(単位:千円)		
	令和5年度	令和6年度	増減	令和5年度	令和6年度	増減
市場事業収入	469,313	470,091	778	424,104	445,061	20,957
財産貸付収入	31,416	31,416	0	31,416	31,416	0
繰入金	115,427	92,000	▲ 23,427	119,284	69,191	▲ 50,093
諸収入	489,157	419,250	▲ 69,907	273,837	293,392	19,555
市債	789,000	64,000	▲ 725,000	610,000	56,000	▲ 554,000
繰越金	470	0	▲ 470	470		▲ 470
歳入合計	1,894,783	1,076,757	▲ 818,026	1,459,111	895,060	▲ 564,051

歳出

区 分		予算額(単位:千円)			決算額(単位:千円)		
		令和5年度	令和6年度	増減	令和5年度	令和6年度	増減
市場事業費		1,752,963	928,438	▲ 824,525	1,327,211	757,748	▲ 569,463
	総務費	144,596	146,898	2,302	135,509	138,742	3,233
	事業費	1,608,367	781,540	▲ 826,827	1,191,702	619,006	▲ 572,696
公 債 費		140,820	147,319	6,499	131,900	137,312	5,412
予 備 費		1,000	1,000	0	0	0	0
歳出合計		1,894,783	1,076,757	▲ 818,026	1,459,111	895,060	▲ 564,051

6 市場の役割

生鮮食料品は他の一般的な食品とは異なり、鮮度が落ちやすく長期にわたる保存が難しいものであり、多種多様です。

また、需要面は比較的一定であるのに対し、供給面では天候や生育状況の影響を受けやすく、需給バランスを維持することが困難で安定した価格が見込めないという特徴があります。

そこで、これらの問題に適正に対応するための流通機構として卸売市場が設置されており、具体的に次のような機能を担っています。

これらの機能が有効に働くことにより、生産者に対し、生鮮食料品等を安定的に出荷できる場を提供するとともに、取引の適正化・円滑化を図り、消費者に対しては公正な価格で安定的に供給する重要な役割を果たしています。

(1) 集荷機能

卸売業者は、全国各地から多種多様な品目を集荷し豊富な品揃えを行います。

(2) 分荷機能

仲卸業者は、卸売業者から買い受けた物品を仕分け・分荷・加工等を行ってから買出人等に販売します。

(3) 価格形成（評価）機能

仲卸業者及び売買参加者は、当日の入荷数量・品質・天候及び消費者の動向を踏まえ、せり売、入札に際して、商品の評価を行い公正な値段を決める価格形成（評価）機能があります。

(4) 信用決済機能

物品の販売代金については、決済を迅速かつ確実に行うことにより生産者と市場との信頼関係を保持し、市場の健全な運営を図っています。

(5) その他の機能

ア 情報機能 需給に係る情報の収集・伝達を行っています。

イ 衛生検査機能 衛生指導・監視及び有害食品の排除を行っています。

(6) 休日・開場・せり時刻

ア 休日

- 日曜日（1月5日及び12月27日から12月30日までの日曜日を除く。）
- 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- 1月2日から1月4日までの日及び12月31日
- 市長が特に定める日

イ 開場

開場時間 午前0時から午後12時まで

ウ せり開始

青果部 午前6時00分

水産物部 午前5時30分

7 場内事業者

- 卸売業者・・・開設者の許可を受け、生産者・出荷者から委託又は買付により集荷し、これを仲卸業者・売買参加者に販売します。
- 仲卸業者・・・開設者の許可を受け、卸売業者の卸売に参加し品物を評価し仕分け・調整して場内店舗で小売商（売買参加者）・買出人等に販売します。
- 売買参加者・・・開設者の承認を受けた小売商及び大口需要者であり、卸売業者の卸売に参加し、品物を買受け消費者に直接販売する業者です。
- 関連事業者・・・開設者の許可を受け、市場の機能を高め利用者の便宜を図るための日用品販売・荷役・食堂・関連商品販売業者等です。
- 買出人・・・仲卸業者・関連事業者から生鮮食料品等を購入する小売商・大口消費者・加工業者等で、開設者の入場の許可を受けた者です。
- 開設者・・・千葉市が開設者であり、千葉県知事の許可を得て開設し、施設の維持管理及び業務の指導、監督を行います。

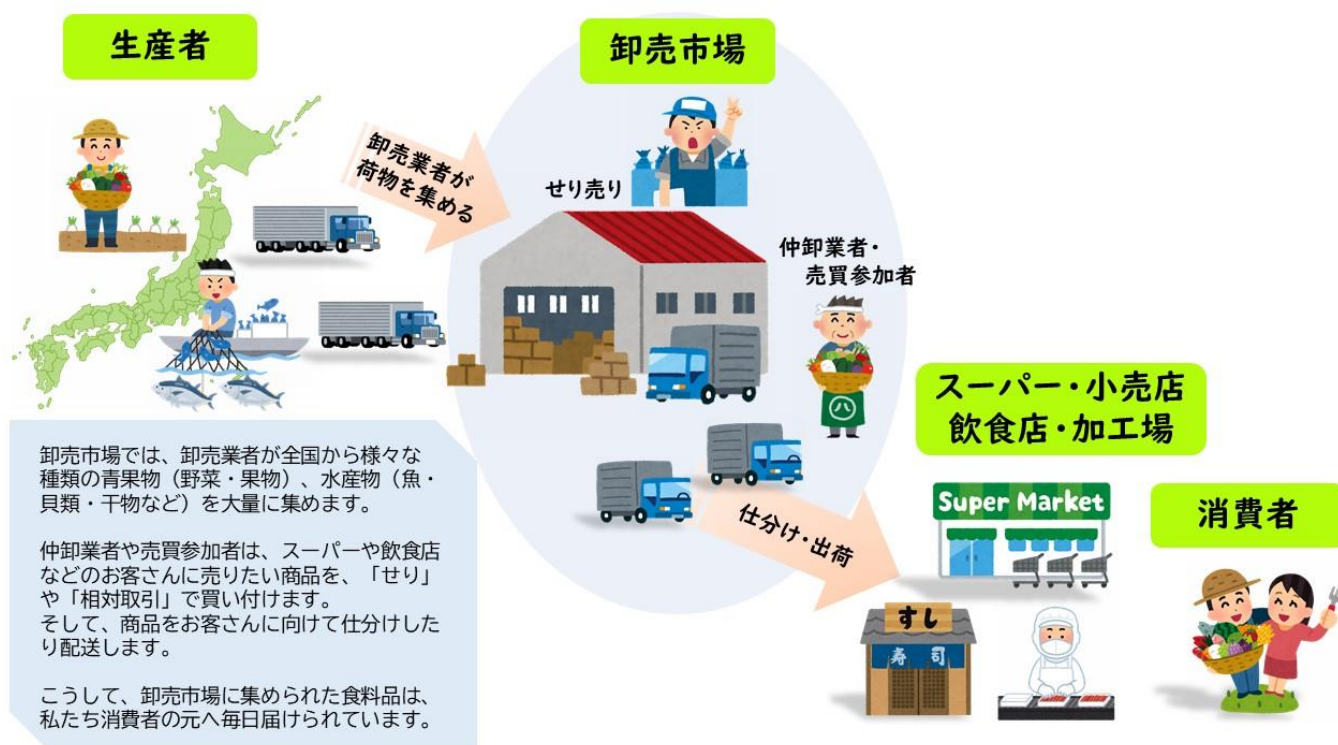
場内事業者数（令和7年4月1日現在）

業種別	卸売業者	仲卸業者	売買参加者	取扱品目
青果部	1	12	188	野菜、果実及びこれらの加工品
水産物部	1	35	4	生鮮水産物及びその加工品（ただし干海苔を除く。）

卸売業者

部別	会社名	代表者名	資本金
青果部	千葉青果株式会社	渡邊 英大	1億円
水産物部	千葉魚類株式会社	松原 健児	7,500万円

【流通の仕組み】



【場内図】

千葉県地方卸売市場内図



Ⅲ 統計

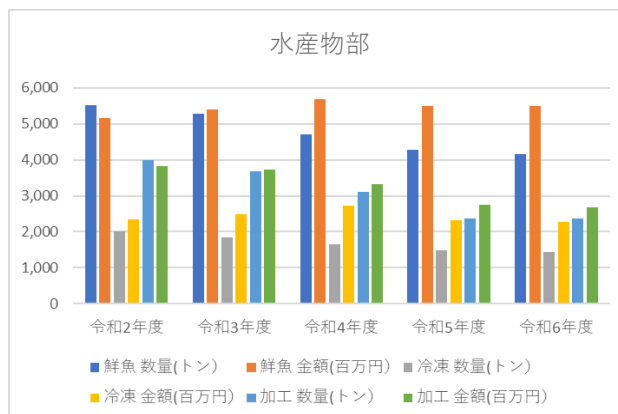
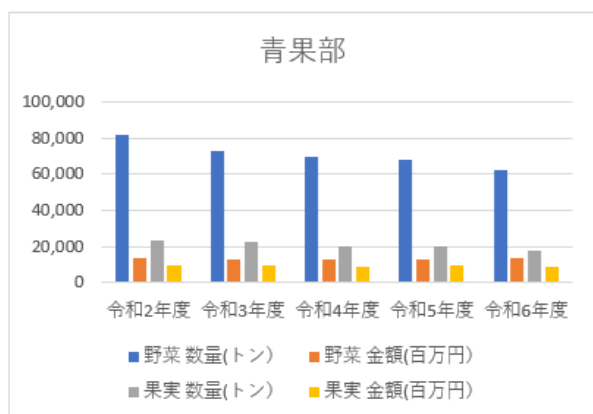
1 取扱高(令和2年度～令和6年度)

(1) 青果部

年度	総数		野菜		果実	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
令和2年度	105,985	23,053	82,158	13,737	23,826	9,316
令和3年度	95,464	22,060	73,199	12,739	22,264	9,321
令和4年度	90,416	21,764	69,924	12,745	20,492	9,019
令和5年度	88,579	22,425	68,416	12,971	20,163	9,453
令和6年度	80,347	23,205	62,258	13,952	18,089	9,253

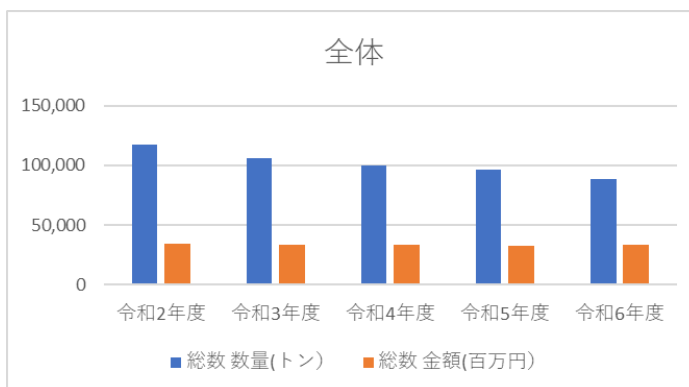
(2) 水産物部

年度	総数		鮮魚		冷凍		加工	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
令和2年度	11,505	11,347	5,508	5,167	2,001	2,351	3,995	3,828
令和3年度	10,815	11,609	5,281	5,389	1,845	2,498	3,688	3,721
令和4年度	9,461	11,710	4,709	5,679	1,642	2,717	3,109	3,313
令和5年度	8,126	10,588	4,274	5,503	1,483	2,326	2,368	2,758
令和6年度	7,964	10,431	4,150	5,483	1,441	2,275	2,372	2,673



(3) 全体

年度	総数	
	数量(トン)	金額(百万円)
令和2年度	117,491	34,401
令和3年度	106,279	33,669
令和4年度	99,878	33,474
令和5年度	96,706	33,014
令和6年度	88,311	33,637



2 主要産地(仕入れ先) (令和6年度)

(1) 野菜

数量

順位	産 地	数量(t)	割合
1	千葉県(市外)	12,971	20.8%
2	北海道	9,912	15.9%
3	茨城県	8,715	14.0%
4	群馬県	7,763	12.5%
5	愛知県	5,918	9.5%
6	長野県	2,763	4.4%
7	神奈川県	2,262	3.6%
8	千葉県(市内)	1,793	2.9%
9	青森県	1,215	2.0%
10	鹿児島県	1,171	1.9%
	その 他	7,775	12.5%
	総 数	62,258	100.0%

金額

順位	産 地	金額(百万円)	割合
1	千葉県(市外)	3,440	24.7%
2	茨城県	1,707	12.2%
3	北海道	1,545	11.1%
4	群馬県	1,189	8.5%
5	愛知県	856	6.1%
6	長野県	630	4.5%
7	福島県	443	3.2%
8	千葉県(市内)	387	2.8%
9	神奈川県	356	2.6%
10	熊本県	353	2.5%
	その 他	3,046	21.8%
	総 数	13,952	100.0%

(2) 果実

数量

順位	産 地	数量(t)	割合
1	フィリピン	2,815	15.6%
2	千葉県(市外)	2,549	14.1%
3	愛媛県	1,807	10.0%
4	和歌山県	1,174	6.5%
5	青森県	980	5.4%
6	福島県	908	5.0%
7	ニュージーランド	799	4.4%
8	静岡県	679	3.8%
9	熊本県	623	3.4%
10	米国	588	3.3%
	その 他	5,167	28.5%
	総 数	18,089	100.0%

金額

順位	産 地	金額(百万円)	割合
1	千葉県(市外)	1,645	17.8%
2	愛媛県	743	8.0%
3	フィリピン	676	7.3%
4	ニュージーランド	598	6.5%
5	福島県	562	6.1%
6	長野県	491	5.3%
7	青森県	490	5.3%
8	和歌山県	421	4.5%
9	米国	345	3.7%
10	静岡県	332	3.6%
	その 他	2,950	31.9%
	総 数	9,253	100.0%

(3) 鮮魚

数量

順位	産 地	数量(t)	割合
1	東京都	1,015	24.5%
2	千葉県	817	19.7%
3	宮城県	486	11.7%
4	愛媛県	370	8.9%
5	北海道	259	6.2%
6	茨城県	185	4.5%
7	青森県	154	3.7%
8	福岡県	90	2.2%
9	静岡県	67	1.6%
10	岩手県	62	1.5%
	その 他	645	15.5%
	総 数	4,150	100.0%

金額

順位	産 地	金額(百万円)	割合
1	東京都	1,508	27.5%
2	千葉県	775	14.1%
3	愛媛県	661	12.1%
4	北海道	519	9.5%
5	宮城県	431	7.9%
6	茨城県	232	4.2%
7	青森県	154	2.8%
8	神奈川県	117	2.1%
9	静岡県	115	2.1%
10	熊本県	102	1.9%
	その 他	869	15.8%
	総 数	5,483	100.0%

(4) 冷凍魚

数量

順位	産 地	数量(t)	割合
1	静岡県	615	42.6%
2	東京都	589	40.8%
3	千葉県	83	5.8%
4	三重県	42	2.9%
5	兵庫県	32	2.2%
6	大阪府	25	1.7%
7	神奈川県	12	0.8%
8	青森県	7	0.5%
9	宮城県	7	0.5%
10	鹿児島県	7	0.5%
	その 他	23	1.7%
	総 数	1,442	100.0%

金額

順位	産 地	金額(百万円)	割合
1	東京都	1,003	44.1%
2	静岡県	934	41.1%
3	千葉県	102	4.5%
4	大阪府	52	2.3%
5	三重県	44	1.9%
6	兵庫県	41	1.8%
7	神奈川県	16	0.7%
8	宮城県	14	0.6%
9	鹿児島県	11	0.5%
10	青森県	11	0.5%
	その 他	47	2.0%
	総 数	2,275	100.0%

(5) 塩干加工

数量

順位	産 地	数量(t)	割合
1	東京都	714	30.1%
2	千葉県	428	18.0%
3	茨城県	203	8.6%
4	新潟県	163	6.9%
5	静岡県	150	6.3%
6	宮城県	90	3.8%
7	神奈川県	90	3.8%
8	愛知県	71	3.0%
9	兵庫県	68	2.9%
10	広島県	67	2.8%
	その他	328	13.8%
	総 数	2,372	100.0%

金額

順位	産 地	金額(百万円)	割合
1	東京都	1,070	40.0%
2	千葉県	352	13.2%
3	茨城県	148	5.5%
4	新潟県	146	5.5%
5	静岡県	135	5.1%
6	宮城県	112	4.2%
7	兵庫県	93	3.5%
8	神奈川県	86	3.2%
9	青森県	68	2.5%
10	北海道	63	2.4%
	その他	400	14.9%
	総 数	2,673	100.0%

3 主要取扱品目（令和6年度）

(1) 野菜

数量

順位	品 目	数量(t)	割合
1	キャベツ	17,542	28.2%
2	大根	7,465	12.0%
3	白菜	5,617	9.0%
4	たまねぎ	4,235	6.8%
5	ばれいしょ	3,891	6.2%
6	にんじん	3,391	5.4%
7	トマト	2,559	4.1%
8	きゅうり	2,307	3.7%
9	レタス	2,052	3.3%
10	なす	1,288	2.1%
	その他	11,911	19.2%
	総 数	62,258	100.0%

金額

順位	品 目	金額(百万円)	割合
1	キャベツ	2,067	14.8%
2	トマト	1,240	8.9%
3	きゅうり	925	6.6%
4	大根	838	6.0%
5	ばれいしょ	788	5.6%
6	にんじん	613	4.4%
7	白菜	563	4.0%
8	ねぎ	551	3.9%
9	たまねぎ	534	3.8%
10	なす	520	3.7%
	その他	5,313	38.3%
	総 数	13,952	100.0%

(2) 果実

数量

順位	品 目	数量(t)	割合
1	みかん	2,306	12.7%
2	バナナ	2,296	12.7%
3	すいか	1,717	9.5%
4	キーウイ	994	5.5%
5	ふじ	772	4.3%
6	パインアップル	694	3.8%
7	富有柿	631	3.5%
8	幸水	576	3.2%
9	栃乙女	476	2.6%
10	グレープフルーツ	433	2.4%
	その 他	7,194	39.8%
	総 数	18,089	100.0%

金額

順位	品 目	金額(百万円)	割合
1	みかん	911	9.8%
2	キーウイ	738	8.0%
3	栃乙女	645	7.0%
4	バナナ	544	5.9%
5	すいか	469	5.1%
6	ふじ	386	4.2%
7	幸水	331	3.6%
8	桃	265	2.9%
9	富有柿	262	2.8%
10	アボガド	251	2.7%
	その 他	4,451	48.0%
	総 数	9,253	100.0%

(3) 鮮魚

数量

順位	品 目	数量(t)	割合
1	かつお	259	6.2%
2	まあじ	215	5.2%
3	しろさけ	120	2.9%
4	わらさ	113	2.7%
5	生きたら	112	2.7%
6	さば	107	2.6%
7	まぐろ	106	2.6%
8	まいわし	106	2.6%
9	ぶり	104	2.5%
10	たこ	71	1.7%
	その 他	2,837	68.3%
	総 数	4,150	100.0%

金額

順位	品 目	金額(百万円)	割合
1	まぐろ	334	6.1%
2	しろさけ	220	4.0%
3	うに	211	3.8%
4	たこ	198	3.6%
5	かつお	175	3.2%
6	ぶり	151	2.8%
7	まあじ	150	2.7%
8	生きたら	125	2.3%
9	きんめたい	114	2.1%
10	むきほたて貝	100	1.8%
	その 他	3,705	67.6%
	総 数	5,483	100.0%

(4) 冷凍魚

数量

順位	品 目	数量(t)	割合
1	冷めばち	275	19.1%
2	冷いんどまぐろ	100	6.9%
3	冷しろさけ	82	5.7%
4	冷さば	82	5.7%
5	冷からすかれい	45	3.1%
6	冷凍貝	43	3.0%
7	冷あかうお	26	1.8%
8	冷たら	17	1.2%
9	冷むきえび	16	1.1%
10	冷さわら	15	1.0%
	その 他	740	51.4%
	総 数	1,441	100.0%

金額

順位	品 目	金額(百万円)	割合
1	冷いんどまぐろ	350	15.4%
2	冷めばち	327	14.4%
3	冷しろさけ	136	6.0%
4	冷凍貝	105	4.6%
5	冷さば	82	3.6%
6	冷からすかれい	72	3.2%
7	冷煮たらばかに	37	1.6%
8	冷あかえび	28	1.2%
9	冷煮ずわいかに	27	1.2%
10	冷ぎんたら	26	1.1%
	その 他	1,085	47.7%
	総 数	2,275	100.0%

(5) 塩干加工

数量

順位	品 目	数量(t)	割合
1	かまぼこ	204	8.6%
2	魚漬物	97	4.1%
3	開干あじ	96	4.0%
4	しらす干	75	3.2%
5	調理冷食	69	2.9%
6	開干さば	48	2.0%
7	丸干いわし	40	1.7%
8	塩から	26	1.1%
9	なると	20	0.8%
10	煮たこ	11	0.5%
	その 他	1,686	71.1%
	総 数	2,372	100.0%

金額

順位	品 目	金額(百万円)	割合
1	かまぼこ	269	10.1%
2	しらす干	144	5.4%
3	魚漬物	130	4.9%
4	調理冷食	82	3.1%
5	開干あじ	77	2.9%
6	いくら	63	2.4%
7	開干さば	54	2.0%
8	塩から	36	1.3%
9	煮たこ	27	1.0%
10	丸干いわし	22	0.8%
	その 他	1,769	66.1%
	総 数	2,673	100.0%

発行：令和 7 年 8 月
発行者：千葉市（経済農政局経済部地方卸売市場）
〒261-0003 千葉市美浜区高浜 2 丁目 2 番 1 号
電話 043（248）3200 FAX 043（248）3202
E-mail ichiba.EAE@city.chiba.lg.jp